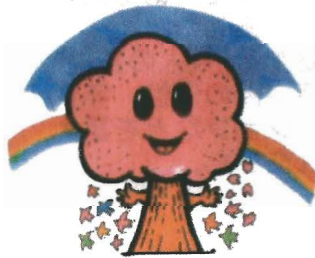


桜並木

の

第7号



2008年8月10日
上北沢桜並木会議 発行

上北沢桜並木会議ホームページ
<http://www.sakuranamiki.org/>
お問い合わせ先 e-メールアドレス
info@sakuranamiki.org

お知らせ

<秋の実態調査>

9月14日(日曜日)

- ・午前10時～12時(実態調査)
上北沢桜並木昭和信金前集合
- ・午後1時～2時30分(まとめ&セミナー)
上北沢区民センター第2会議室

※雨天の場合は、実態調査は中止し、セミナーのみ、午前10時～12時まで、上北沢区民センター第3会議室にて行います。

7月の活動

- 7月6日(日)は第1日曜日、ミーティング前に桜並木清掃を行いました。タバコの吸殻が多くありました。歩行禁煙会議のタバコポイ捨てキャンペーン(7月25日実施・会から2人参加)も行われていますが、歩きタバコはなくなりません。街をきれいにする何か良い方法はないかと模索中です。
- 7月15日(火)第48回月例会：[区から桜並木についての説明]
 - ・6月に薬剤散布を行ったところ、害虫も少なく、秋の散布は実施しないで済む方向。チャドクガの発生もない。
 - ・区内でも、突風により、老木が倒れる被害が出ている。危険なので、区も監視をするが住民の観察も重要。老木に関しては、植替えを前提に検討したい。
 - ・水道工事の日時が決まると都から区に連絡が入るのでお知らせする。No.5の植替えの準備はしている。
 - ・ファミリーマート前の植樹に関しては、現在の歩道の改良も含めて、設計から検討する必要がある。行われる場合は3、4年先に植樹ということになる。(会員から原形に戻すことを前提にしてほしいと要望)◇活動報告では、「第2回街歩き」の報告、「せたがや生涯現役ネットワーク」への参加、「駅周辺まちづくり懇談会」の状況説明などがありました。
- 次回月例会 8月19日(火) 18:30～ 上北沢区民センター 第1会議室

桜並木の話

◎7月24日(木) 桜木の枝きり・伐採が行われ、桜並木会議さくら担当の会員3名が立ち会いました。枝きり・伐採は、桜並木維持保全のための重要な作業で、毎年行われています。台風シーズンを控え、危険木の風雨による倒木への備えと無駄な枝を切り落とすことによる樹勢回復を目的にしています。背の高い車(引越しコンテナ車、トラックなど)による枝への接触・衝突防止のための看板も付け直しました。



区が新しいプレートを準備中というお話。楽しみです。



★9月14日(日)秋の実態調査が行われます。

石井樹木医と一緒に桜並木を観察した後、午後は調査結果についての説明や樹木に関するお話をお聞きし、質問にも答えていただく、有意義で、楽しいひと時です。皆様のご参加をお待ちしております。

上北沢の桜並木は、せたがや百景・地域風景資産！



せたがや百景

昭和59年、区民により選ばれた100の風景です。上北沢の桜並木も選ばれました。(No.36) 右の写真の標識が、電話ボックス脇にあります。桜並木を歩くときに、ご覧ください。



上北沢駅前の桜並木



地域風景資産



プレートが設置されることになりました。

人にやさしい風景づくりを推進してきた世田谷区は、平成11年3月「世田谷区風景づくり条例」を制定しました。平成13年8月の区報で「あなたにとって大切な風景を推薦してください」と区民に呼びかけました。その呼びかけに応じたのは、上北沢の桜並木を心から愛する、1人の女性です。推薦のため、複雑な書類を書き上げ、桜並木を持つ街の個性、年代を経た桜木の健康管理、桜並木を通じてのコミュニケーションなどを訴えました。町会長、古くからの住民の方も推薦に賛同されました。

たくさんの推薦された風景の中から、

- ①風景としての資産価値がある
- ②地域の共感・共有がある
- ③風景づくりにつながるアイデアがある
- ④コミュニティづくりにつながる可能性がある

以上4つの条件に基づき、平成14年、36の風景が第1回風景資産に選ばれ、桜並木も、No.33「上北沢駅前の桜並木」となりました。

第1回風景資産の中には、姿を変えてしまったものもあります。上北沢駅前の桜並木も、樹齢や、車の排気ガス、車の衝突・接触の被害を受けること等に加え、都計道215問題もあり、様々な危機に直面しています。どう維持して、次の世代に伝えていくか、住民パワーの発揮が大切です。

上北沢駅周辺まちづくり懇談会

☆京王線連続立体化の実施にともない、上北沢も遅ればせながら駅周辺まちづくり懇談会が発足し、桜並木会議も参画することになりました。

- ・ 第1回は7月9日で、懇談会の構成、参加団体、開催方法、役員体制を決定。
- ・ 第2回は7月30日、世田谷区の連続立体化推進担当部門からご説明をいただき、さらに、質疑応答がかわされました。
- ・ 第3回は8月9日で、駅の北側～南側の街歩きを実施の予定です。

★既に明大前、下高井戸ほか多くが協議会に発展していますが、実際には高架化なのか地下化なのかは何もわかっていないのが現状です。

その他

★区の絆再生支援事業から『上北沢圏の歴史と文化の発掘』に対して補助金の交付決定。『街歩き』の実施と小冊子の発行と『影絵』を作成する予定。

★上北沢桜並木会議とは★

上北沢駅前の桜並木は、80年余前に開発された住宅地に植えられ、その後、地域のシンボルとして、地元の人々に親しまれながら、近代化の時代の流れの中を生き抜いてきました。

桜並木を中心とした街区は、昭和59年には「せたがや百景」に、平成14年には「世田谷風景づくり条例」に基づく「地域風景資産」に、選ばれています。桜を大切にすることを種として生まれた、上北沢桜並木会議は、地域のコミュニティとしての役割を果たすことをめざしています。

盆踊りで踊るの。

花火見たいヨー

オリンピックだ！

立派な桜並木になれるか心配じゃのう。見守ってやってください。皆様！



【記事、写真の無断転載はご遠慮ください】

桜並木は生きています。命を大切にしたいものです。
★日曜ミーティング★
毎週日曜日、午前10時から正午まで、区民センターで行っています。ご参加をお待ちしています。